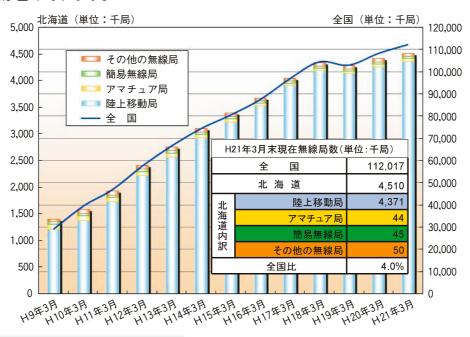
電波利用状況・電気通信サービスの現況

電波はテレビ・ラジオ、船舶や航空機等の安全確保、警察、消防、防災活動といった人命の安全や財産の保護などに関する公共的な分野で多く利用され、発展してきました。また、携帯電話、カーナビ、無線LAN機器など、暮らしや仕事に必要不可欠な存在となっており、多くの無線局が利用されています。

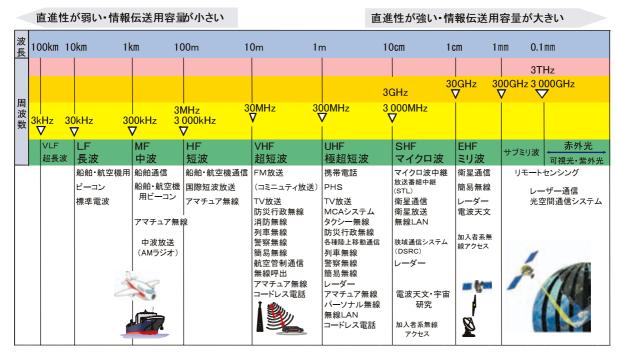
無線局数の推移

平成21年3月末現在の北海道内の無線局数は約451万局で、うち約437万局(約97%)は携帯電話などの陸上移動局が占めています。



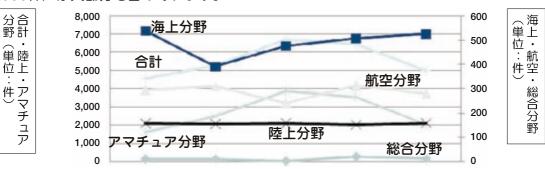
周波数の利用状況

警察・消防・防災・電力・列車運行などの重要無線やタクシー、MCA、簡易無線などの自営無線については、従来のアナログ方式からデジタル方式への移行が進められています。また、ブロードバンド時代における過疎地のデジタル・ディバイド対策として期待される無線アクセスシステム、950MHz帯アクティブタグシステム等、新しい無線利用が一層進むものと期待されています。



無線従事者資格の免許状況

平成20年度の北海道内の無線従事者免許付与数は4,980件で、陸上分野(約,2700件)とアマチュア分野(約2,000件)が大部分を占めています。



H16年度 H17年度 H18年度 H19年度 H20年度

	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度
合計	4,569	5,284	6,735	6,479	4,980
総合分野	10	10	2	20	12
海上分野	540	391	476	508	527
航空分野	294	308	242	312	279
陸上分野	2,125	2,077	2,124	2,036	2,126
アマチュア分野	1,600	2,498	3,891	3,576	2,036

北海道のブロードバンドサービスの普及状況

北海道内のブロードバンドサービスの契約数は、 平成21年3月末現在、世帯普及率42.6%(前年同期40.2%)と着実に普及しています。

サービス種別では、FTTHがこの一年で24.8% の増加と大きな伸びを示す一方、DSLは8.7%の減少となり、契約数もFTTHがDSLを超えました。 FWAは絶対数は少ないものの、都道府県別契約数では北海道が全国最多です。

また、ブロードバンドサービスが提供されている自治体数は平成21年6月末現在、179市町村です。

	北海	道	全国	
	契約数	普及率	契約数	普及率
合計	1,116,18	42.6%	30,324,833	58.0%
FTTH	568,005	21.7%	15,017,316	28.7%
DSL	467,323	17.9%	11,184,265	21.4%
CATV	78,686	3.0%	4,110,609	7.9%
FWA	2,154	0.1%	12,643	0.0%
(平成21年3月末現在) 注:並及家け 「刧約数/住民其太会帳に其づく				

(平成21年3月末現在) 注:普及率は、「契約数/住民基本台帳に基づく 世帯数(平成20年3月末現在)×100」で算出。

北海道の移動体通信の契約状況

	携帯電話(PHSを 含む)契約数	人口100人当 たりの契約数
北海道	4,280,868	76.1
全国	112,050,077	87.7

平成21年3月末現在の北海道内における 携帯電話及びPHSの契約数の合計は、平成 20年3月末時点と比較すると、約7万契約の 増加となっています。

前年同期と比べ、携帯電話の契約数は約7万契約の増加となっていて、PHSの契約数は、ほぼ同じ状況です。

近年の携帯電話等の契約数の推移 (平成21年3月末現在)

